

マイケル T. カワチ

過去 25 年間にわたり日本で米国人弁護士として活動

カリフォルニア州弁護士会および第一東京弁護士会会員

現在、コロンビア大学法科大学院の客員研究員、国際仲裁訓練プログラム事務局長（Executive Director of the International Mediation Training Program）、民間投資会社 Charis Capital Management Ltd.（東京）CEO

過去に Amazon ジャパン副社長兼総合弁護士（Associate General Counsel）、Skadden, Arps, Meagher, Slate and Flom 法律事務所所属、Mayer, Brown & Platt（現 Mayer Brown Rowe and Maw）法律事務所パートナーを歴任

未来を創る財団（東京）の評議員として財団創設に携わったほか、国際基督教大学（東京）理事、全米日系人博物館（ロサンゼルス）理事も務める

UCLA、コロンビア大学法科大学院、デューク大学フュークアビジネススクール卒業

国際ロータリー奨学生として東京大学法学部大学院生研究 助手も務めた

家族はユリア夫人（旧姓ワガツマ）と二女（アイラさん、エリヤさん）